

発明工夫展 ひらめき・アイデアを形に

9月26日・27日の2日間、第9回田村市発明工夫展が船引公民館で開催され、市内の小学生から出品のあった15点の作品が展示されました。

入賞作品・県出品作品は、第66回福島県発明展へ出品されました。

各部門の最優秀賞受賞者は次のとおりです。(敬称略)

- 小学生低学年の部 酒井 日茉莉 (滝根小)
- 小学生高学年の部 石井 杏佳 (大越小)



酒井 日茉莉さんの作品 (写真上)

「マスクハウス」

【工夫点】よくマスクをなくすのでマスクを置くところを作りました。みんなが、簡単に作れるような材料で作りました。消毒液を置くところもあります。

石井 杏佳さんの作品 (写真下)

「らくらくマスクホルダー」

【工夫点】家族それぞれのマスクを清潔に分かりやすく管理できるように考えました。ハンドスピナーを取り付けて、うまく回るようにしました。



体験教室 親子で原木シイタケ栽培とミニベンチ作りを体験

10月3日、森林体験・環境学習教室が滝根町針湯屋内ゲートボール場で開催され、約50人が「原木しいたけ栽培」と「ミニベンチ作り」を体験しました。

原木しいたけ栽培では、講師に箭内幸一さんを迎え、2年前に植菌したホダ木からしいたけを発生させる作業を学びました。箭内さんは原木しいたけ生産の第一人者で、県品評会で農林水産大臣賞を何度も受賞しています。

ミニベンチ作りでは、ふくしま中央森林組合の指導のもと、県産の木材を使ってミニベンチを作り上げ、森林環境の大切さを学びました。



植樹祭 緑豊かな田村地方のために

10月6日、令和2年度田村地方植樹祭が小野町こまちダムで開催されました。

植樹祭では、緑化に功績のあった個人・団体に対して表彰が行われ、市内では緑化功労者として菅野虎毅さん(船引町)、坪井正弥さん(都路町)、学校環境緑化推進校として船引中学校が受賞しました。

その後、参加者によってモミジなどを植栽しました。緑豊かな田村地方をみんなで作っていきましょう。



百歳賀寿 末永く お元気で

●佐藤 キクイさん (写真上)

船引町東部台の佐藤キクイさんが、9月9日に満百歳を迎えられました。

家族によると、若い時は針仕事をよくやっていた、行政区で地元小学校へぞうきんを寄贈する際には何枚も縫われていたそうです。

「規則正しい生活をするのが長寿の秘訣」と話されていました。

※写真は施設内でのお祝いの様子です。(新型コロナウイルス感染症予防対策のため、縮小して行われました。)



●菅野 カクヨさん (写真中)

常葉町堀田の菅野カクヨさんが、9月18日に満百歳を迎えられました。

若い時は、夫と共に「菅野綿店」として布団作りをしており、今も自分の体形に合わせた裾上げなどをするそうです。

長寿の秘訣は「好き嫌いがなく、規則正しい生活をする事」だそうです。



●吉田 ヤイノさん (写真下)

常葉町久保の吉田ヤイノさんが、9月29日に満百歳を迎えられました。

長寿の秘訣は「意識して身体を動かすこと」で、魔除けのミニぞうりを作ったり、毎日家の周りを歩いたりすることを心掛けているそうです。

福島県、田村市、田村市社会福祉協議会などから賀寿や祝金などが贈られ、3人はにこやかに受けられました。



模擬訓練 特殊詐欺・強盗事件模擬訓練

10月15日、田村警察署主催による特殊詐欺・強盗事件模擬訓練がセブンイレブン大越町店で行われました。

同店の従業員が特殊詐欺(振り込め詐欺)防止対策や強盗事件発生時の対応と防犯用のカラーボールの使用法、狙う位置のレクチャーを受け、実際に投てきを行いました。

有事に備え、防犯に対する意識高揚を図ることができました。

